




P H É D R E

フェドレ

作 ジャン・ラシーヌ 翻訳 岩切正一郎 演出 栗山民也

2021年2月11日(木・祝) - 14日(日) 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール  兵庫県立芸術文化センター

「昼の理性と夜の狂気」
「美しさと醜さ」

相反するものがぶつかり、火花を散らす。

言葉は観客に深く刺さり、

その心身を冒すほどの

エネルギーに満ちていく。

それは、まさに演劇の「奇跡」。

サラ・ベルナル、ヘレン・ミレンなど、

時代を彩る名女優たちが、

演じてきた歴史的名作に、

大竹しのぶをはじめ

実力俳優たちが挑む！

2021年、

喝采と大絶賛をもって

熱く支持された、

伝説の舞台が再び幕を上げる。



フェドール

PHÈDRE

出演：大竹しのぶ 林 遣都 瀬戸さおり 谷田 歩 酒向 芳 西岡未央 岡崎さつき キムラ緑子

舞台は、ギリシャ・ペロポネソス半島の町トレゼース。

行方不明となったアテネ王テゼ(谷田歩)を探すため息子イッポリット(林遣都)は国を出ようとしていた。

一方、テゼの妻フェドール(大竹しのぶ)は病に陥っていた。心配した乳母のエノヌ(キムラ緑子)が原因をききだすと、夫の面影を残しつつ、夫には失われた若さと高潔さに輝くイッポリットへの想いに身を焦がしていると白状する。

苦しみの末、フェドールは義理の息子に自分の恋心を打ち明ける。

しかし、イッポリットの心にあるのはテゼに反逆したアテネ王族の娘アリシー(瀬戸さおり)。

イッポリットはフェドールの気持ちを拒絶する。そんな中、テゼが突然帰還して……

2021年 2月11日(木・祝) - 14日(日)

兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2番22号 阪急西宮北口駅 南改札口スガ / JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

全席指定(税込) ¥11,000

チケット発売 2020年12月12日(土) 10:00AM

◎芸術文化センター 0798-68-0255 <http://www.gcenter-hyogo.jp>
芸術文化センター2階総合カウンター(12/13(日)より、残席がある場合のみ)
◎チケットびあ <http://pia.jp/t/> ◎ローソンチケット <http://l-tike.com> ◎イープラス <http://eplus.jp>

◀チケットご購入のお客様へ お願い▶新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力をお願いします。

※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)

へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。

※入場者数を制限して販売する場合があります。

※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。

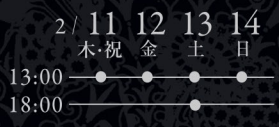
取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。

※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。

※マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可)

※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255(10:00-17:00/月曜休み※祝日の場合翌日)



※開場は開演45分前
※未就学児のご入場はご遠慮ください

ご来場前にウェブ
サイト掲載の(当
センターをご利用
のお客様へ)を
ご確認ください



作：ジャン・ラシーヌ 翻訳：岩切正一郎 演出：栗山民也
音楽：金子飛鳥 美術：二村周作 照明：服部 基
音響：山本浩一 衣装：前田文子 ヘアメイク：佐藤裕子
演出助手：坪井彰宏 舞台監督：加藤 高
宣伝美術：柳沼博雅 宣伝写真：酒 忠之 宣伝スタイリスト：菊池志真
宣伝ヘアメイク：新井克英(大竹しのぶ)、林 摩規子
製作：テレビ朝日、産経新聞社、サンライズプロモーション東京
主催：関西テレビ放送、兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

<https://www.phedre.jp>